Meet to Lead for Room to Read in Room to Read





中高生による チャリティプロジェクト



Meet to Lead メンバー紹介









岩田楽

高校2年生

好きな物:Netflix

得意なこと:前回り受け身

去年の寺子屋プロジェクトの経験を 生かし、真摯に取り組んでいきます

廣中 龍馬

高校2年生

好きな物:サッカー

趣味:映画鑑賞

文化祭の実行委員長でした!

葉山 弘一

中学3年生

好きな物:ガジェット

得意なこと:登山、3D

様々な経験を生かして、

その経験を役立てたいです! チャリティーに取り組んでいきたいです!

小池 潤弥

中学1年生

好きな物:ゲーム

得意なこと:適応

小学生までは一人でチャリティを していましたが、今後はチームで 取り組みたいと思います。



Meet to Leadとは

日本にいる私たちでも、発展途上国の子ども達の教育の力になりたいという想いから始まったプロジェクトです。 途上国の子ども達の教育支援を行う国際NGO "Room to Read"を通じて支援を行います。





Room to Readとは

ルーム・トゥ・リードは、開発途上国の何百万という子どもの人生を、読み書きの習得と男女平等の教育機会から変えようとしている国際NGO団体です。 すべての子どもが初等教育の間に読み書きと読書習慣を身につけること、女子学生が中等教育を修了することを、現地コミュニティ、パートナー組織、政府機関と協働でサポートしています。

(Room to Read公式ホームページより)



World Change Starts with Educated Children.

読み書きできることは社会で生きる上で必要です。しかし学ぶ機会がないことでその能力がない人が7億4000万人もいます。もし読み書きができなかったら。

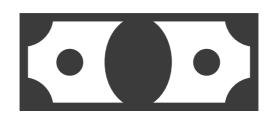
- ・薬の箱に書かれている説明が理解できない
- どこで降りれば良いのかわからない
- ・履歴書を書くことができない
- ・選挙に投票することができない

といった**私たちが当たり前だと思っていることができ ない**ことが起こります。

この問題は人ごとではありません。私たち にとっても大事な問題です。

すべての若者には限りない可能性があり、その 実現のための機会を得るのにはふさわしい存在 です。しかし生まれた場所によって、それを得 られない人がいることはあってはなりません

一人当たりたった**5000円/年**で識字教育をすることができます。それなのに未だ、 **機会は十分に与えられていません**



¥5000/年

一方日本の10代は、

チャンスに恵まれ、自分のなりたいどの自分 にもなることができるというのに、

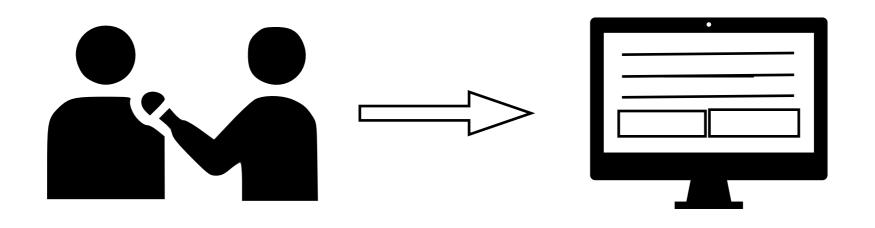
どのような人になりたいのか夢がないひとが 多いという私たちなりの課題を抱えています



Meet to Leadとは

自分らしい生き方を選んでいる大人にインタビューをし、記事を作成し(日英)、サイトに掲載。我々の活動に賛同してくださる方からクラウドファンディングを通じて、寄付を募ります。

将来の生き方に悩む中高生にとって、道標となるようなサイトを目指すと同時に、途上国の子ども達100人に教育支援を行うこと目指し、どちらの若者にもインパクトを与えます





ご協力のお願い

ロインタビュー

私たちが出向いて直接質問をさせて頂きます。 それを基に記事を作成します

インタビュー



- ○場所、日時はご都合を伺った上で調整させていただきます。
- ○所要時間は、おおよそ30分程度です。
- ○インタビューの内容は、私たちが記事にしてオリジナルサイトに 掲載いたします。
 - (日・英両方の言語で記事を掲載いたします。)



Meet to Leadは4人の教育に興味を持つ中高生による教育に関するチャリティプロジェクトです。





目標金額

50万円

目標の50万を集めて

100人の子どもたちに識字教育を提供したいと思っています。



ご協力をよろしくお願い致します!